

13 企 業 局

目 次

(1) 工業用水道施設整備事業（継続）	461
(2) 水道用水供給施設整備事業（継続）	462

基 本 項 目：「新時代沖縄」の到来

実 施 項 目：産業の振興と雇用の創出・安定

重点施策事業名：工業用水道施設整備事業（継続）

事 業 期 間：平成27年度～令和6年度

部 課 等 名：企業局 配水管理課

1 事業の目的・内容

工業用水を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設を計画的に更新し、あわせて耐震化を推進する。

2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事 業 名	令 和 3 年 度				備 考	
	計 画		実 績			
	当 初 予 算 額	事 業 内 容	決 算 額	事 業 内 容		
工業用水道施設整備事業	124,469 (11,231)	工業用水を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設（東系列導水路トンネル及び配水管整備等）を更新する。	109,524 (11,231)	工業用水を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設（東系列導水路トンネル及び配水管整備等）を更新した。	最終予算額 124,469 執行率 88.0% 翌年度繰越額 11,118 不用額 3,828	

3 事業の効果/課題

(1) 工業用水道施設整備事業

効果：老朽化した工業用水道施設を更新することで、工業用水の安定供給が図られる。

また、老朽化施設の計画的な更新や耐震化を推進することで、持続可能な災害に強い工業用水道の構築が可能となる。

課題：本土復帰後、早急に整備した工業用水道施設の経年化が進み、大量に更新時期を迎えるため、老朽化施設の計画的な更新に取り組む必要がある。

基 本 項 目：沖縄らしいやさしい社会の構築

実 施 項 目：安心・安全で快適な社会づくり

重点施策事業名：水道用水供給施設整備事業（継続）

事 業 期 間：平成23年度～令和13年度

部 課 等 名：企業局 配水管理課

1 事業の目的・内容

将来の水需要や水源水質に適切に対応し、安全な水道水を安定的に供給するため、老朽化した導・送水施設や浄水施設等を計画的に更新し、あわせて耐震化を推進する。

また、本島周辺離島8村への水道広域化のための施設整備を推進する。

2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事 業 名	令 和 3 年 度				備 考	
	計 画		実 績			
	当 初 予 算 額	事 業 内 容	決 算 額	事 業 内 容		
水道用水 供給施設 整備事業	16,138,121 (5,417,080)	将来の水需要や 水源水質に適切 に対応し、安全 な水道水を安 定的に供給す るため、水道用 水供 給施設（北谷淨 水場等）を整備 する。	9,800,400 (5,297,497)	将来の水需要や 水源水質に適切 に対応し、安全 な水道水を安 定的に供給す るため、水道用 水供 給施設（北谷淨 水場等）を整備 した。	最終予算額 16,170,930 執行率 60.6% 翌年度繰越額 6,369,388 不用額 1,142	

3 事業の効果/課題

(1) 水道用水供給施設整備事業

効果：今後の水需要に対応するとともに水質の安全性を確保するための水道施設等の整備を推進することで、安全で低廉な水道用水を将来にわたって安定的に供給することが可能となる。

老朽化施設の計画的な更新や耐震化を推進することで、持続可能な災害に強い水道の構築が可能となる。

課題：本土復帰後、早急に進めてきた水道施設の経年化が進み大量に更新時期を迎えるため、老朽化施設の計画的な更新に取り組む必要がある。